
2012年1月期 第2四半期決算説明会

株式会社 東京ドーム

予測に関する注意事項

- 本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料(業績計画を含む)は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。
- ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は(株)東京ドームに帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。



目次

【2012年1月期 第2四半期決算 総括と今後の見通し】			【主要施設の営業状況】 東京ドームシティ事業		
業績ハイライト(連結)		5	東京ドーム		22
2012年1月期 第2四半期決算 総括(対前年比較)		6	ラクーア		23
今後の見通し		7	東京ドームシティ アトラクションズ		24
新施設紹介① ASOBono!(アソボーノ)		8	黄色いビル		25
新施設紹介② GO-FUN(ゴファン)		9	ミーツポート		26
新施設紹介③ パラシュートランド		10	飲食&物販		27
【2012年1月期 第2四半期決算 実績及び主要施設の営業状況】			東京ドームホテル		28
連結対象会社		12	【主要施設の営業状況】 流通事業		
2012年1月期 第2四半期決算 実績		13	ショップイン		30
営業外損益		14	【主要施設の営業状況】 不動産事業		
特別損益		15	不動産事業(松戸公産)		32
連結貸借対照表		16	【主要施設の営業状況】 熱海事業		
キャッシュ・フロー(連結)		17	熱海後楽園ホテル		34
当社グループの事業セグメント		18	【主要施設の営業状況】 札幌事業		
セグメント別売上高		19	東京ドームホテル札幌		36
セグメント別営業利益		20	【主要施設の営業状況】 競輪事業		
			松戸競輪場		38
			2012年1月期 通期業績見通し		39

2012年1月期 第2四半期決算 総括と今後の見通し

(株)東京ドーム 代表取締役社長 執行役員
久代 信次

業績ハイライト(連結)

(単位:百万円)

	12/1 2Q	11/1 2Q	増減	増減要因(前期比)
売上高	33,780	39,863	△6,083	【+要因】東京ドームにおけるコンサートイベントの物販の好調 【-要因】東日本大震災に係るコンサート・プロ野球の中止・延期・ホテルの稼働率低下、事故に係るアトラクションズの営業中止
営業利益	1,346	4,252	△2,905	【+要因】統制可能費の削減 【-要因】売上高の減少
経常利益	103	2,476	△2,372	【+要因】支払利息の減少、為替差益・持分法投資利益(前年同期は損失)の計上
税引前利益	△1,439	2,227	△3,666	【-要因】営業補償・災害損失の計上・資産除去債務会計基準の適用
当期純利益	△2,730	1,022	△3,753	

減価償却費	3,830	4,174	△344	【+要因】代々木イースト取得 【-要因】リース事業の撤退(前期)
設備投資額	5,661	8,131	△2,470	【今期】代々木イースト 【前期】ラクーア土地買い戻し

2012年1月期 第2四半期決算 総括(対前年比較)

1. アトラクションズ「舞姫」の事故により、安全面のリスクを見直すため4ヶ月にわたり全面休業。
6月1日から部分再開。これによりアミューズメント部門は前年比大幅減収。
2. 東日本大震災、福島第一原発事故、電力供給不足等の影響により、プロ野球の日程変更。
これにより、プロ野球の試合数減少(巨人戦公式戦は年間では予定通りの日数を開催)
3. 上記同様により、東京ドームシティの営業休止、営業時間短縮、イベント中止・延期等の
営業環境悪化に、消費自粛も加わり大幅減収
4. 上記同様により、ホテル3社のインバウンドの落ち込み、宴会需要の減少等により
稼働率大幅低下
5. 以上により営業・経常損益では大幅減益となるが、辛うじて利益は確保。
また、震災・事故に起因する特別損失の発生、繰延税金資産の取り崩しにより
最終損益は損失計上
6. 収益低下に伴う営業キャッシュフローの減少により外部負債増加(前期末比61億円増)

今後の見通し

1. 8月19日にキッズ施設・フードコート・アトラクション5機種の新施設が稼働し、順調にスタート
2. アトラクションズ全面稼働に向けての対応促進
(「舞姫」撤去後のタワーランドリニューアルオープン・サンダードルフィンの再稼働)
3. 今期の最終損益は利益計上を予定しているが、内部留保の充実を図るため、無配予定
4. 外部負債の今年度末残高は、前期末水準の予定
5. 格付けの早期回復を図るため、収益力・資本力増強の研究
(中期経営計画「起動」のアクションプランの検証)

新施設紹介①

ベビー専用エリア(0~24か月)
ハイハイガーデン



おでかけデビューにぴったり
赤ちゃんの成長に合わせて



頭で遊んで心で遊ぶ
「家族力」がアップするキッズ施設

森のエリア
トイフォレスト



楽しみながら頭を使って、
みんなで仲良くゲームしよう



街のエリア
カラフルタウン

かわいいお家やお庭、お店や市場で
リアルにごっこ遊び

駅のエリア
プレジャーステーション



広い場所で大好きなプラレールや
ブロック遊びを楽しもう

海のエリア
アドベンチャーオーシャン

体を使って
思いっきり遊ぼう



新施設紹介②

ゴファン FUN
TOKYO DOME CITY FOOD COURT

賑わいのあるマルシェ(市場)を
イメージしたフードコート



名物 全国 人気 味めぐり
鉄板焼そば専門店
ぼんちや屋台



びくりドンキー



やぎ屋台



GOLDEN SPOON
FROZEN YOGURT



讃岐 釜揚げうどん
丸亀製麺



至福のお茶漬け 炙り・海鮮
銀座 こめらく

新施設紹介③ パラシュートランド

スカイフラワー



「後樂園ゆうえんち」時代の1979年に導入以来多くのお客様に親しまれている「スカイフラワー」がリニューアル

ウォーターキャノン



搬器に乗って水鉄砲を操り、暴れ回るロボットたちの的を打ち抜いて高得点を目指すウォーターシューティングアトラクション

フラッシュラッシュ



エリア内を俊敏に動き回り、次々と光るボタンをできるだけ早く・多く押して高得点を目指すアトラクション

ちゃぷちゃぷクリーク



「用水路と笹舟」をテーマに、ゆったりと流れる水路にプレートを浮かべて遊ぶ無料アトラクション

ブルームエクスプレス

波状のレールをアップダウンを繰り返しながら走行することで、爽快感を味わえる回転型アトラクション



2012年1月期 第2四半期決算 実績及び主要施設の営業状況

(株)東京ドーム 常務取締役 執行役員
野村 龍介

連結対象会社

	12/1 2Q	11/1	11/1 2Q
連結子会社	14社	14社	14社
持分法適用会社	3社	3社	3社

2012年1月期 第2四半期決算 実績

(単位:百万円)

	12/1 2Q	11/1 2Q	増減	増減要因(前期比)
売上高	33,780	39,863	△6,083	【+要因】東京ドームにおけるコンサートイベントの物販の好調 【-要因】東日本大震災に係るコンサート・プロ野球の中止・延期・ホテルの稼働率低下、事故に係るアトラクションズの営業中止
営業利益	1,346	4,252	△2,905	【+要因】統制可能費の削減 【-要因】売上高の減少
経常利益	103	2,476	△2,372	【+要因】支払利息の減少、為替差益・持分法投資利益(前年同期は損失)の計上
税引前利益	△1,439	2,227	△3,666	【-要因】営業補償・災害損失の計上・資産除去債務会計基準の適用
当期純利益	△2,730	1,022	△3,753	

減価償却費	3,830	4,174	△344	【+要因】代々木イースト取得 【-要因】リース事業の撤退(前期)
設備投資額	5,661	8,131	△2,470	【今期】代々木イースト 【前期】ラクーア土地買い戻し

営業外損益

(単位:百万円)

	12/1 2Q	11/1 2Q	比較増減
営業外収益	623	442	181
受取利息	38	32	6
受取配当金	275	320	△44
為替差益	62	—	62
持分法による投資利益	184	—	184
その他	62	89	△26
営業外費用	1,866	2,218	△352
支払利息	1,342	1,574	△231
為替差損	—	27	△27
持分法による投資損失	—	246	△246
その他	524	371	152
営業外損益	△1,243	△1,776	533

特別損益

(単位:百万円)

	12/1 2Q	11/1 2Q	比較増減
特別利益	114	5	109
固定資産売却益	17	0	17
貸倒引当金戻入額	—	3	△3
償却債権取立益	—	1	△1
受取保険金	82	—	82
その他	14	0	13
特別損失	1,657	254	1,403
固定資産売却損	0	1	△0
固定資産除却損	183	51	131
解体撤去費	191	59	131
登録免許税等	—	101	△101
事故に起因する営業補償等	440	—	440
災害による損失	691	—	691
その他	151	40	110
特別損益	△1,543	△248	△1,294

連結貸借対照表

(単位:百万円)

資産	金額	対前期末	負債純資産	金額	対前期末
流動資産	23,931	1,994	流動負債	85,935	9,692
固定資産	278,695	△950	固定負債	172,842	△4,737
有形固定資産	249,477	1,487	負債合計	258,777	4,955
無形固定資産	822	54	株主資本	△344	△2,734
投資その他の資産	28,395	△2,493	評価・換算差額等	45,463	△1,188
繰延資産	1,269	△10	純資産合計	45,119	△3,923
資産合計	303,896	1,032	負債純資産合計	303,896	1,032

キャッシュ・フロー(連結)

(単位:百万円)

	12/1 2Q	11/1 2Q	比較増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	△934	3,848	△4,782
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,413	△8,751	3,337
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,341	2,862	2,479
現金及び現金同等物の増減額	△1,006	△2,040	1,033
現金及び現金同等物の期首残高	13,356	13,170	186
現金及び現金同等物の期末残高	12,350	11,130	1,220

当社グループの事業セグメント

□ 東京ドームシティ事業

東京ドーム
ラクーア
黄色いビル

東京ドームシティアトラクションズ
ミーツポート
東京ドームホテル 他

□ 流通事業

ショップイン

□ 不動産事業

アドホック新宿、プチモールニツ木、代々木イースト 他

□ 熱海事業

熱海後樂園ホテル

□ 札幌事業

東京ドームホテル札幌 （旧 札幌後樂園ホテル）

□ 競輪事業

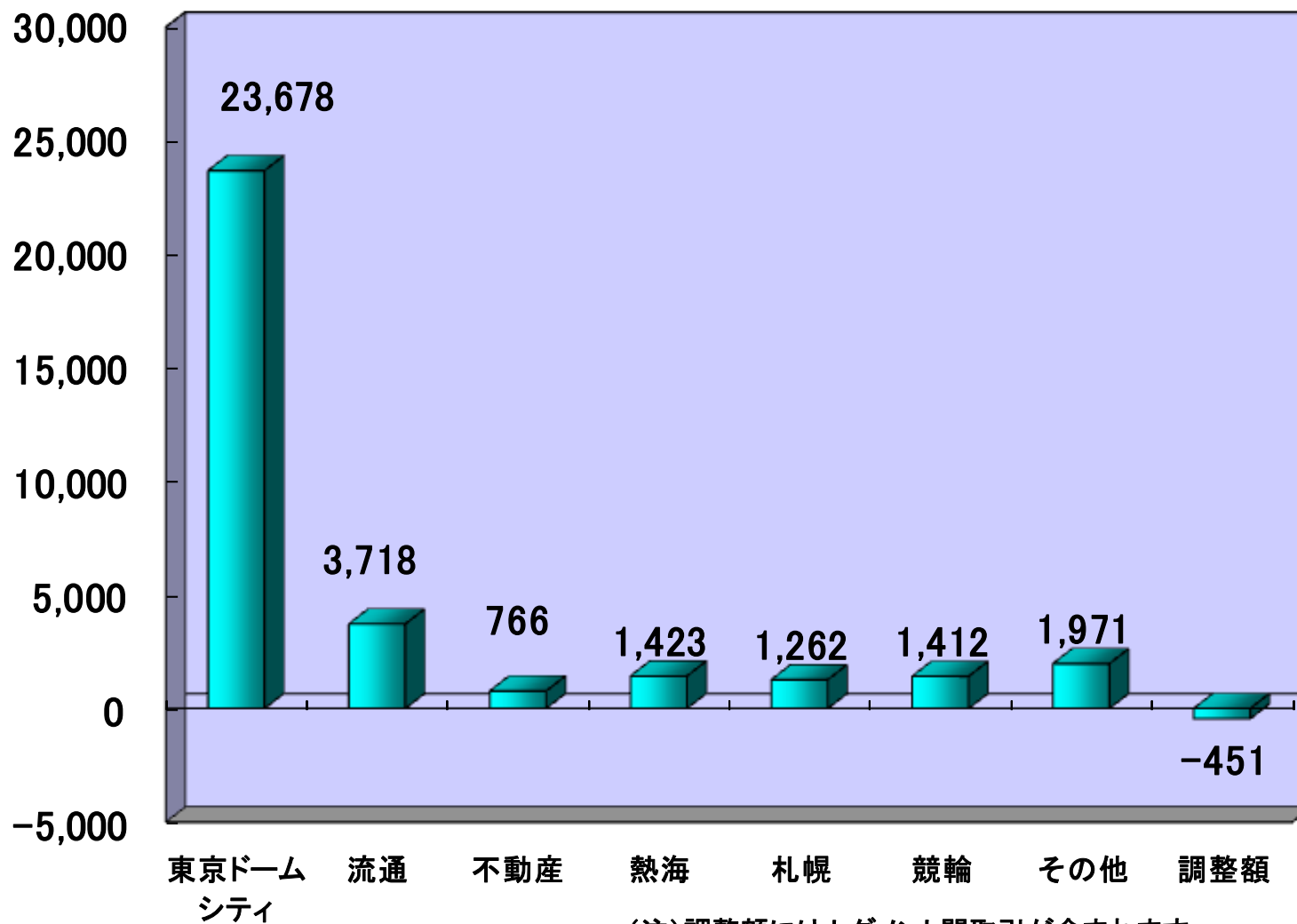
松戸競輪場

□ その他

立体駐車場などの設計施工・運営管理事業、
生命・損害・医療保険代理店事業、
有価証券の保有・管理事業、
有線テレビジョン放送事業等

セグメント別売上高

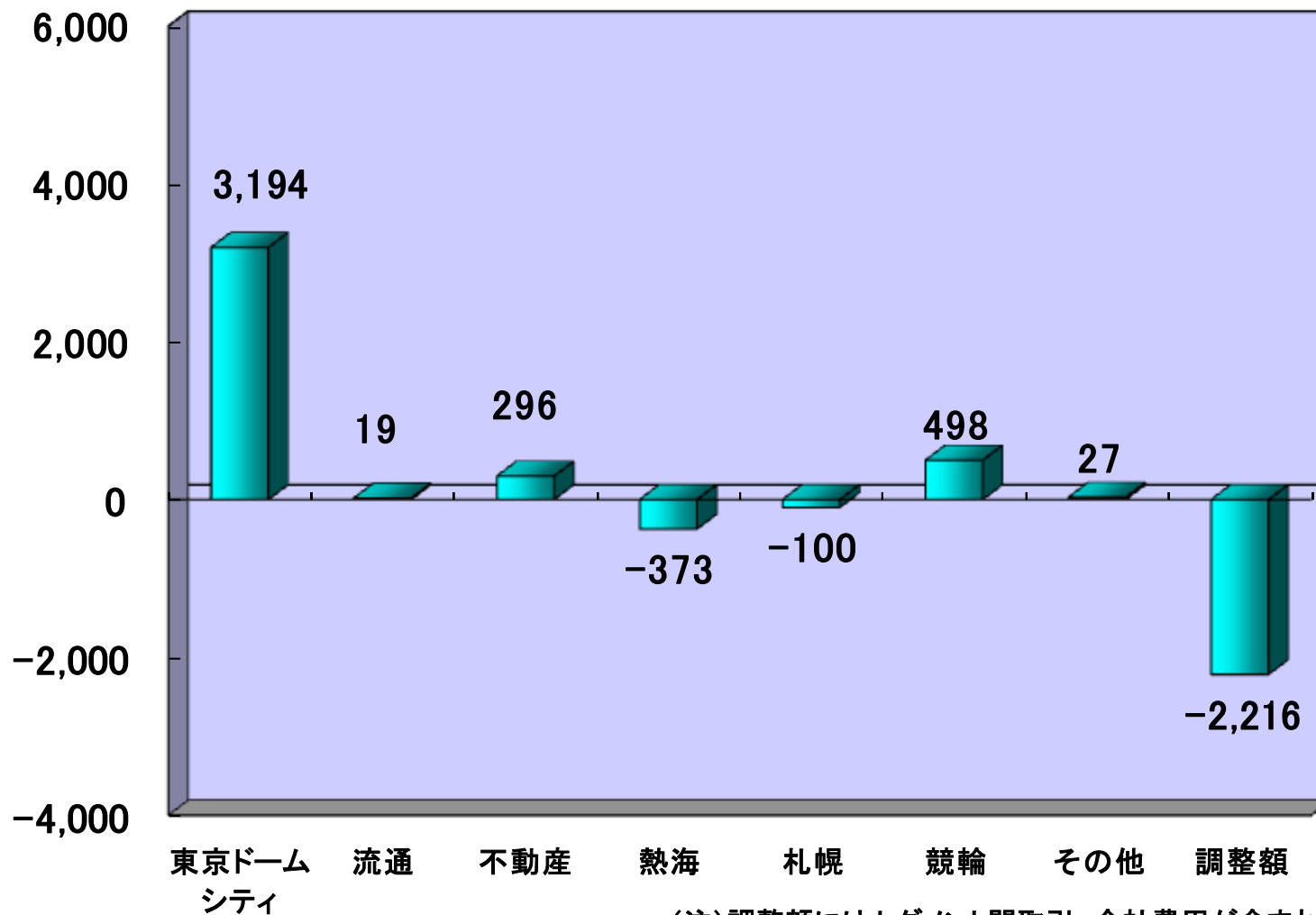
単位: 百万円



(注) 調整額にはセグメント間取引が含まれます。

セグメント別営業利益

単位: 百万円



(注) 調整額にはセグメント間取引、全社費用が含まれます。

主要施設の営業状況

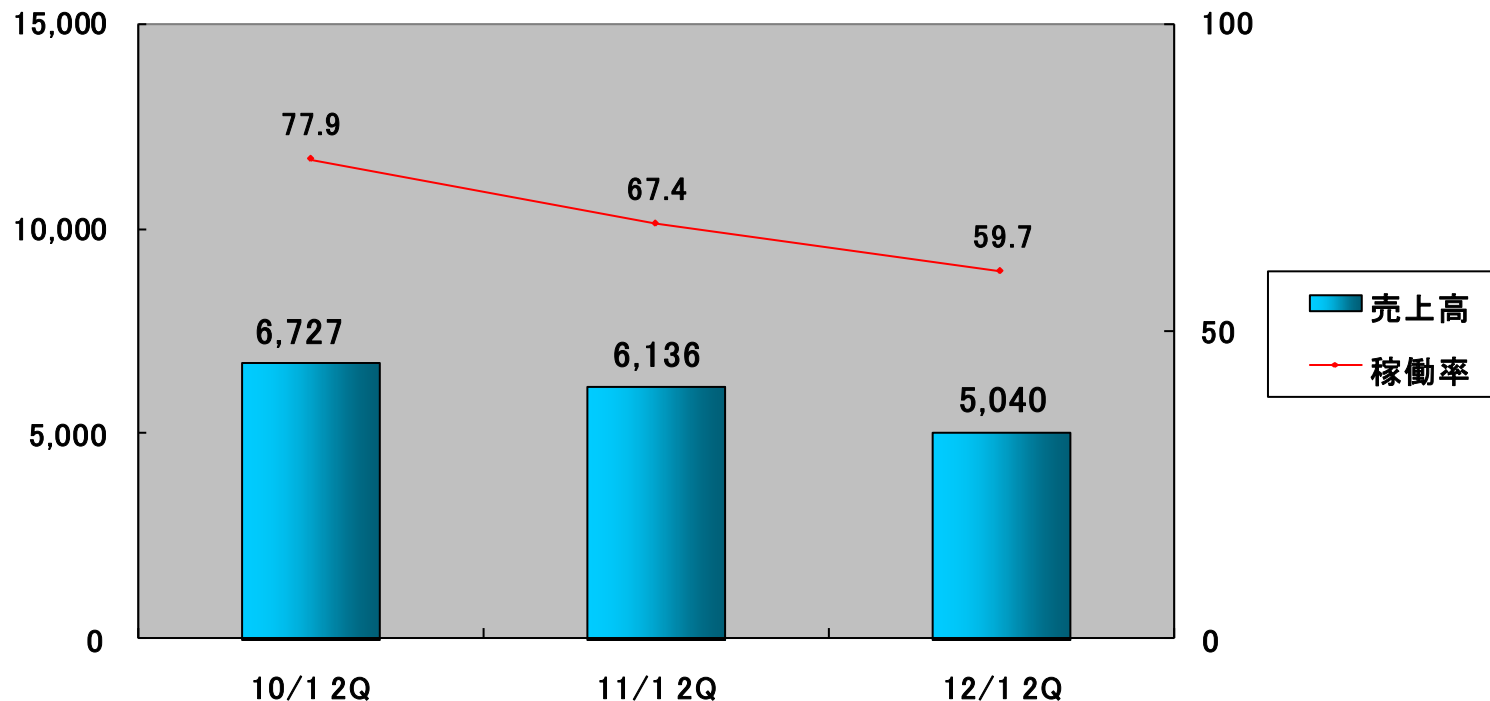
東京ドームシティ事業



東京ドーム

単位:百万円

単位: %



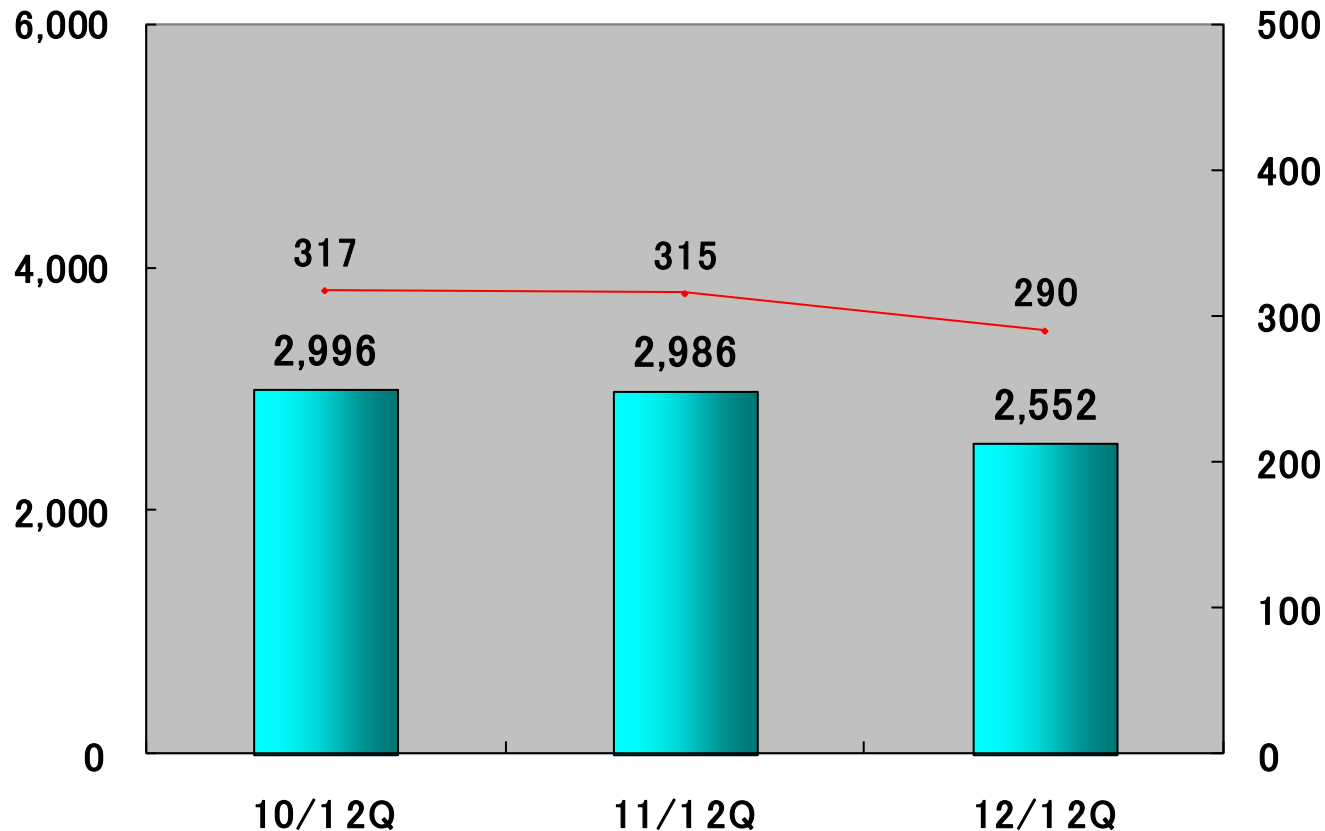
ジャンル別稼働日数		10/1 2Q	11/1 2Q	12/1 2Q
	プロ野球(巨人戦)	63(40)	53(41)	37(31)
	その他野球	13	13	7
	コンサートイベント	37	27	24
	その他イベント	28	29	40
	合計	141	122	108

12/1 2Q 計画値
55(43)
12
30
28
125

ラクーア

単位:百万円

単位:千人

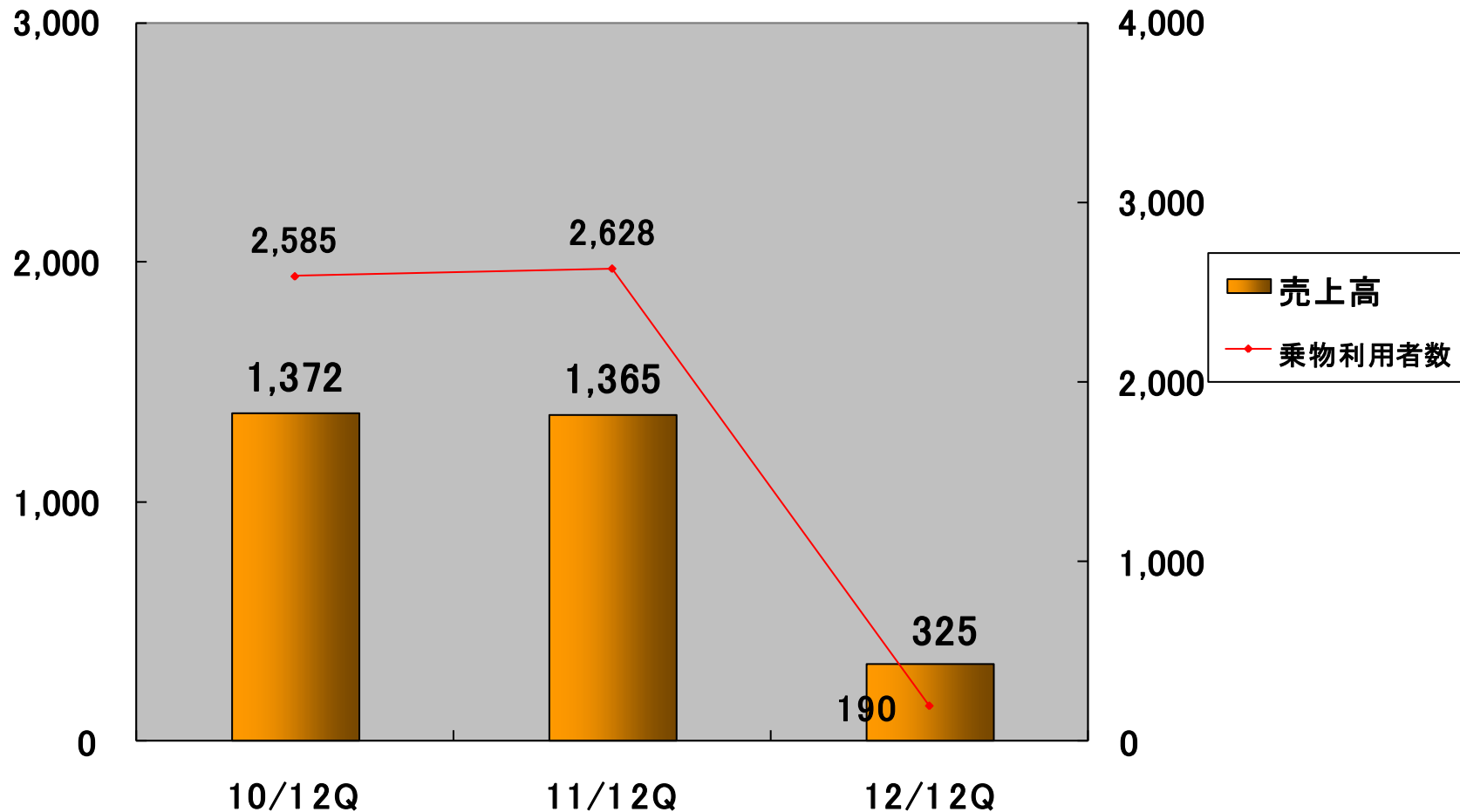


	10/1 2Q	11/1 2Q	12/1 2Q
来街者数(千人)	6,762	6,434	5,139
テナント売上(百万円)	5,983	5,828	5,204

東京ドームシティ アトラクションズ

単位: 百万円

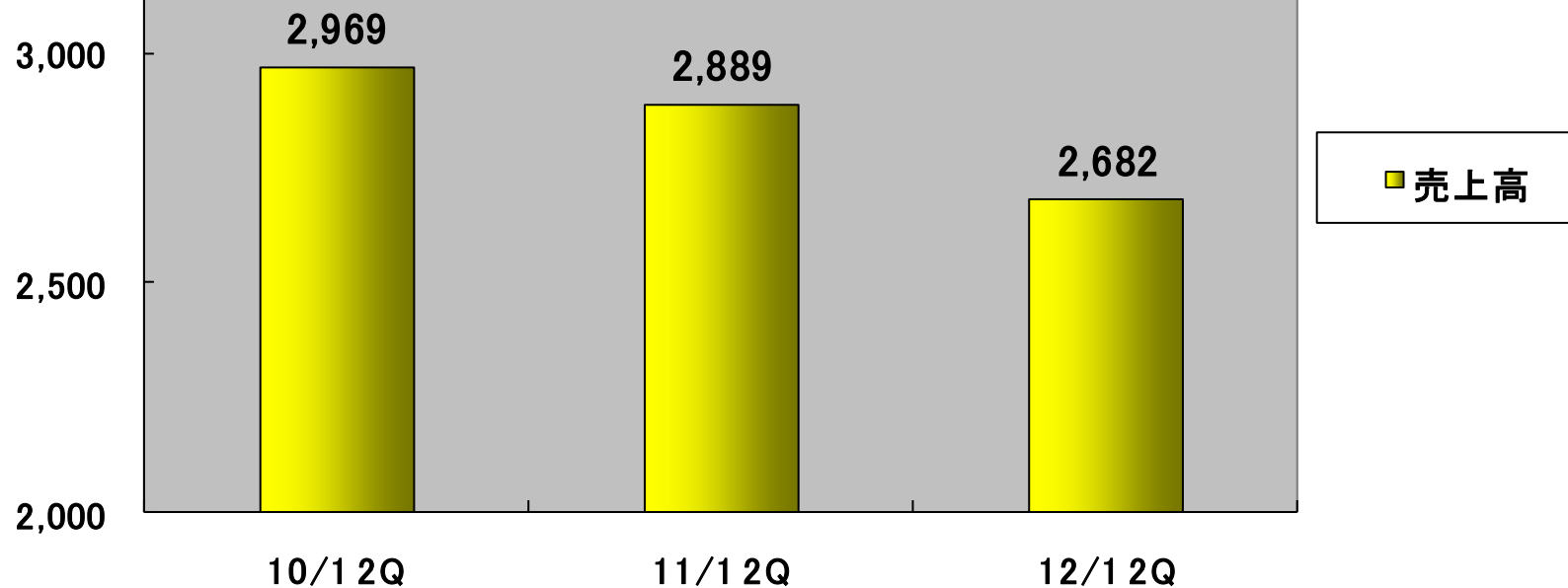
単位: 千人



黄色いビル

単位:百万円

3,500

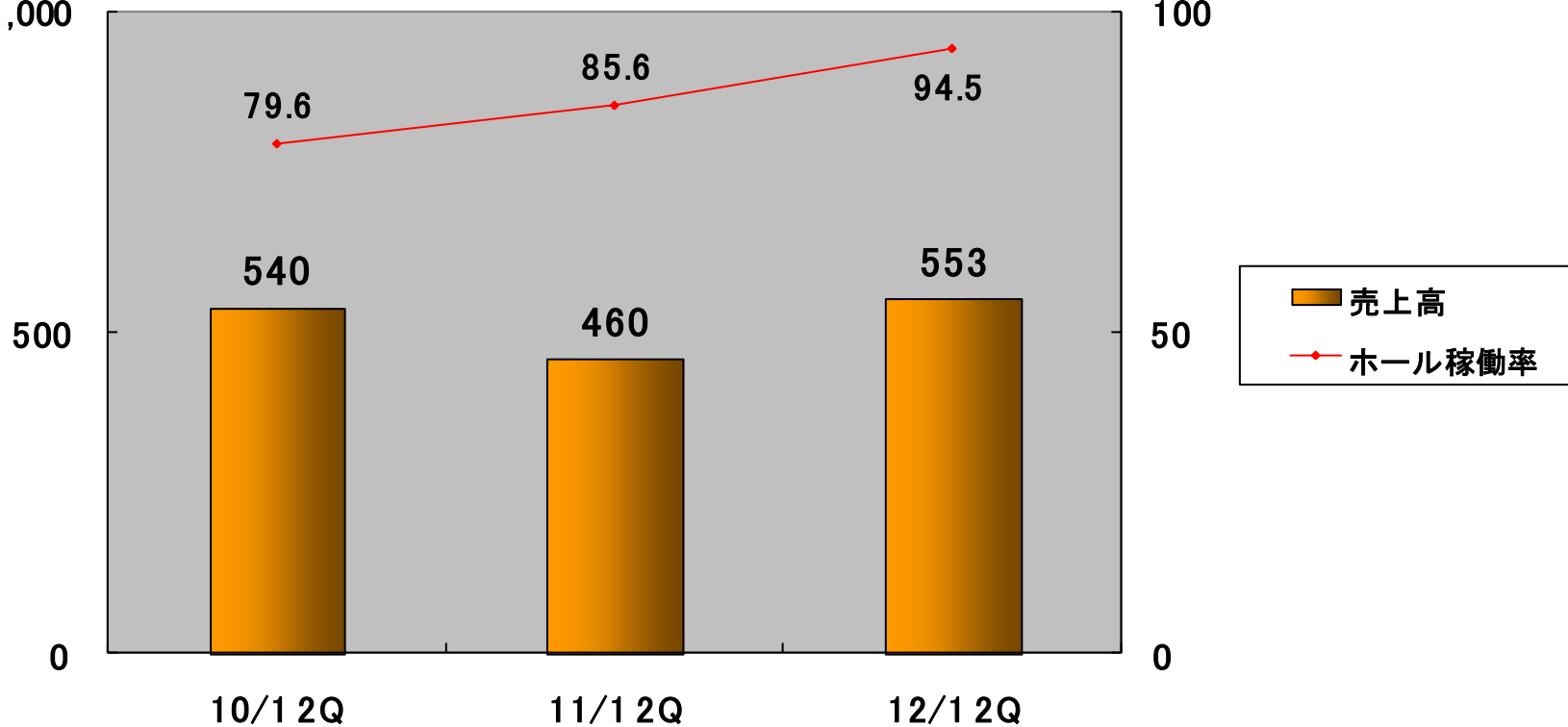


	10/1 2Q	11/1 2Q	12/1 2Q
ウインズ開催日数	51	52	42
オフト開催日数	136	133	106

ミーツポート

単位:百万円
1,000

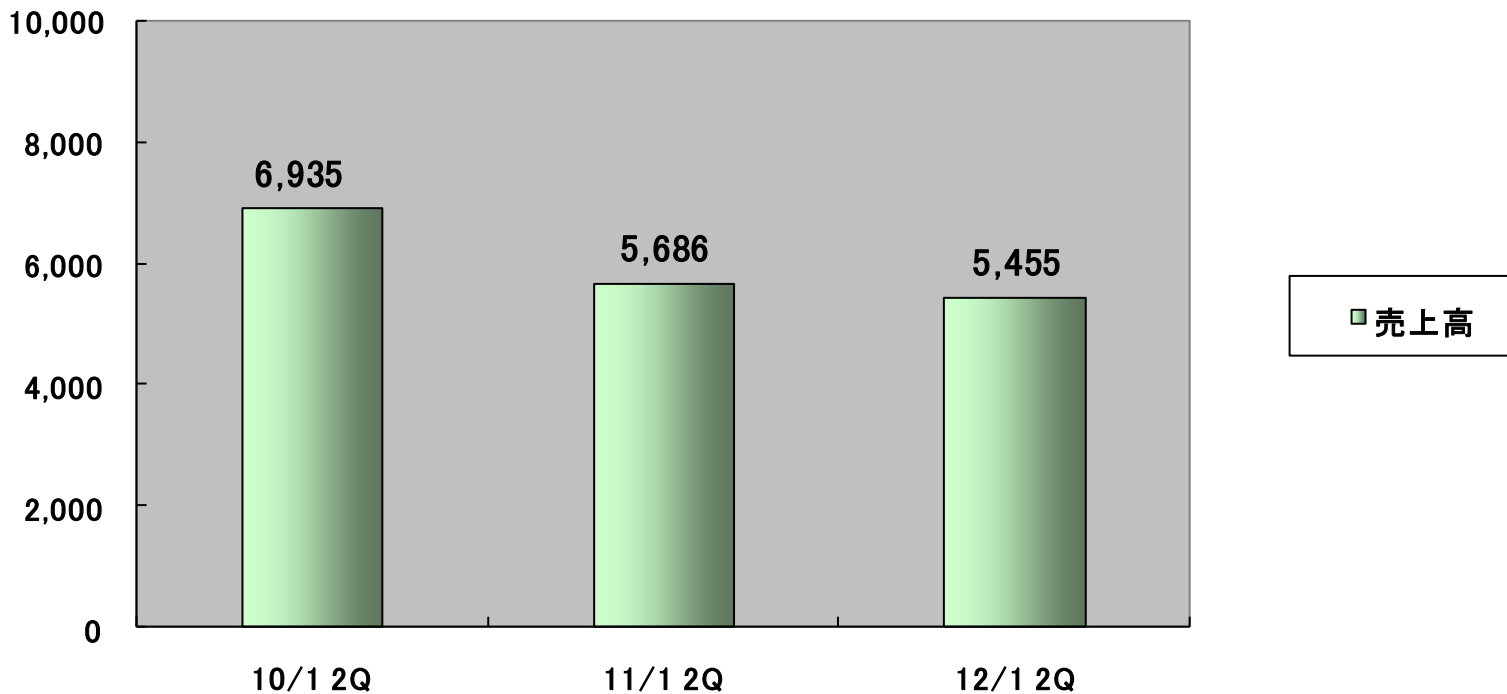
単位:%
100



	10/1 2Q	11/1 2Q	12/1 2Q
ホールイベント数(回)	123	127	143
ホール入場者数(千人)	274	235	199

飲食 & 物販

単位: 百万円



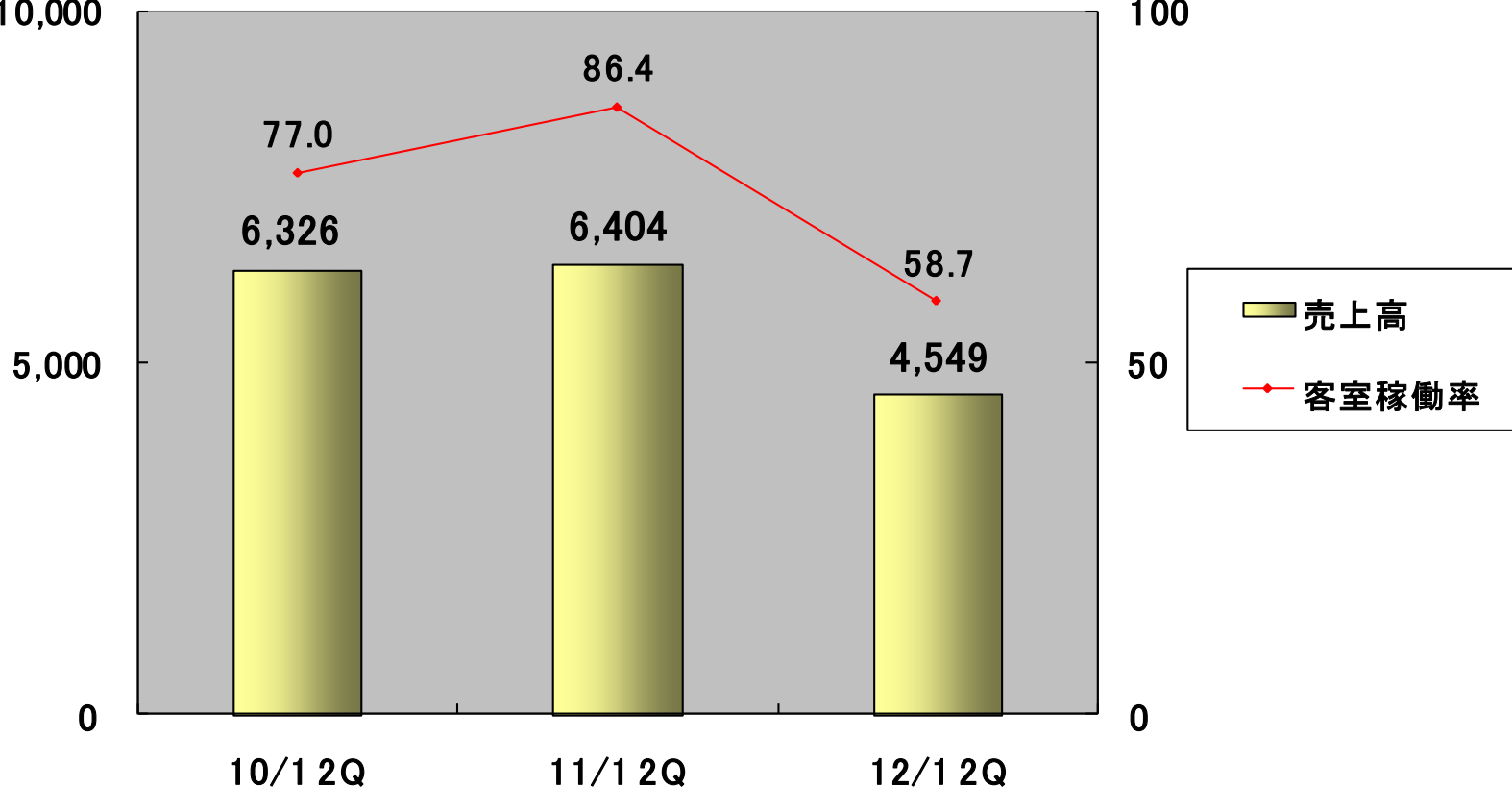
単位: 百万円

売上高内訳		10/1 2Q	11/1 2Q	12/1 2Q
	東京ドームエリア	5,611	4,498	4,753
	黄色いビルエリア	552	481	308
	アトラクションズエリア	526	482	218
	青いビルエリア	155	141	118
	その他	89	82	56

東京ドームホテル

単位:百万円
10,000

単位:%
100



	10/1 2Q	11/1 2Q	12/1 2Q
宿泊者数(千人)	211	244	158
宴会件数(件)	1,029	1,191	894
婚礼件数(件)	223	220	130

主要施設の営業状況

流通事業

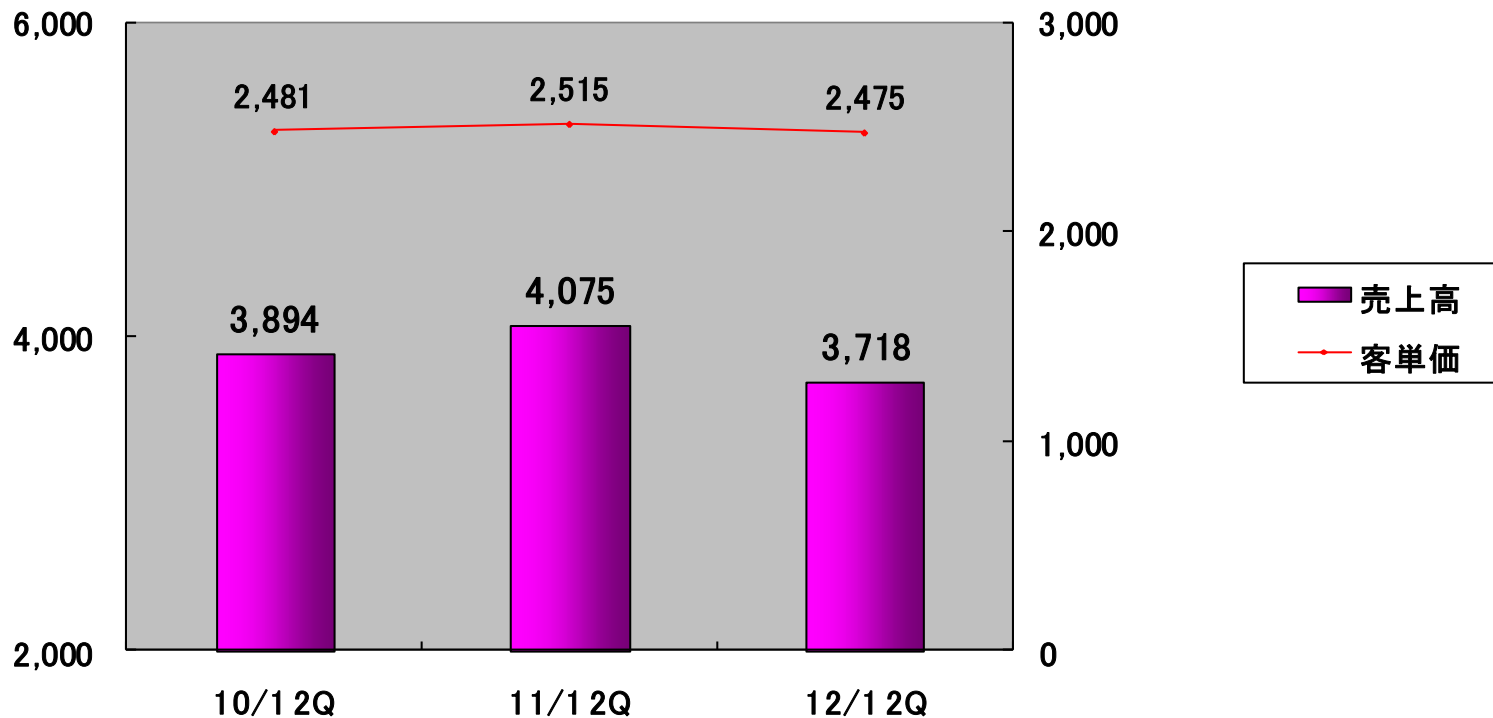


for wonderful life
shop in

ショッピング

単位:百万円

単位:円



	10/1 2Q	11/1 2Q	12/1 2Q
月坪売上(千円)	384	464	360
店舗数	39	41	41

新規出店(1):梅田

退 店(1):千葉

※下期は新規出店1(予定)、退店1

主要施設の営業状況

不動産事業

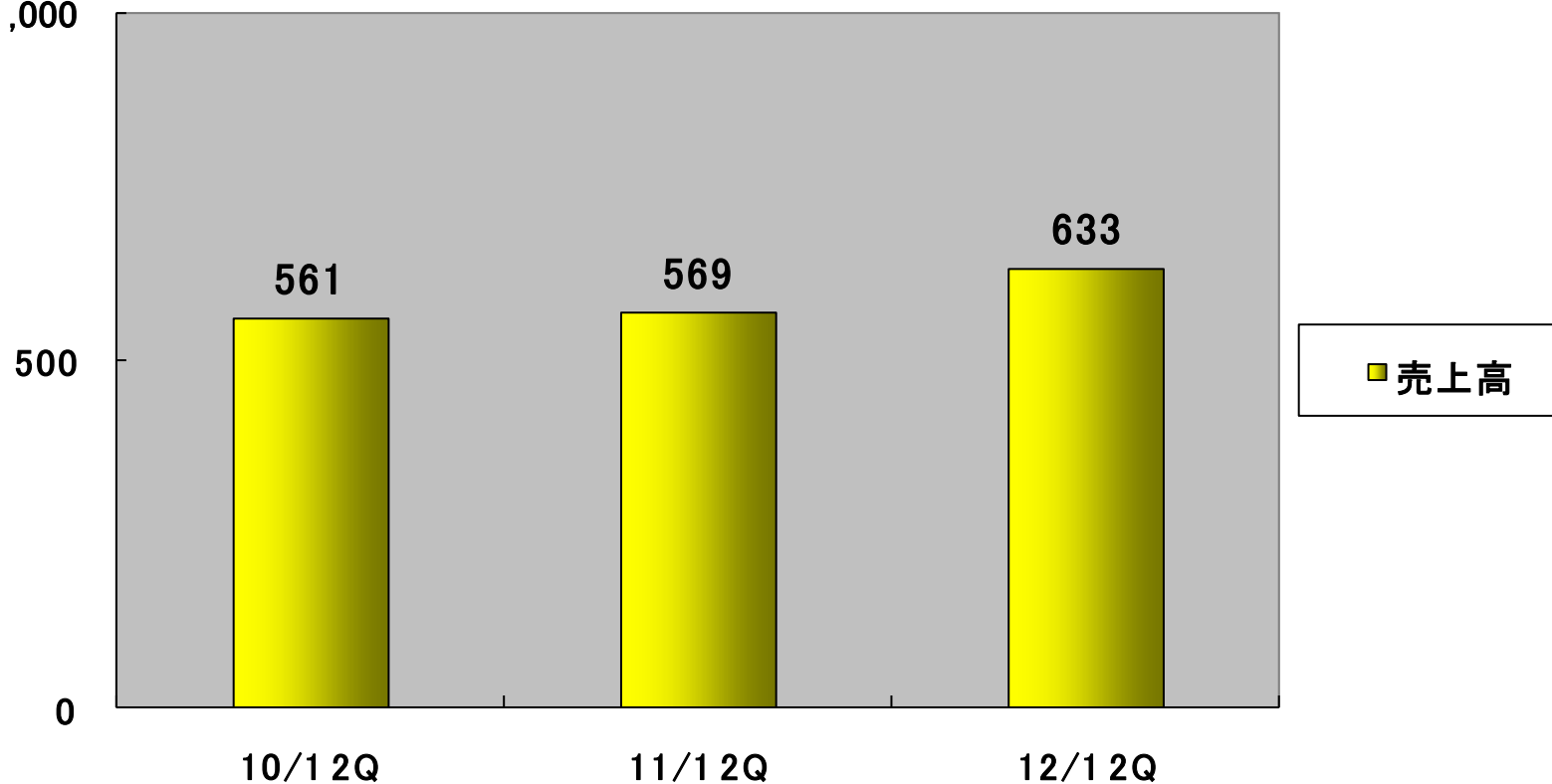


TOKYO DOME GROUP

不動産事業(松戸公産)

単位:百万円

1,000



松戸公産の主な所有物件

- ・アドホック新宿(新宿区)
- ・プチモールニツ木(松戸市)
- ・代々木イースト(渋谷区)
- ・市ヶ谷ビル(新宿区)

主要施設の営業状況

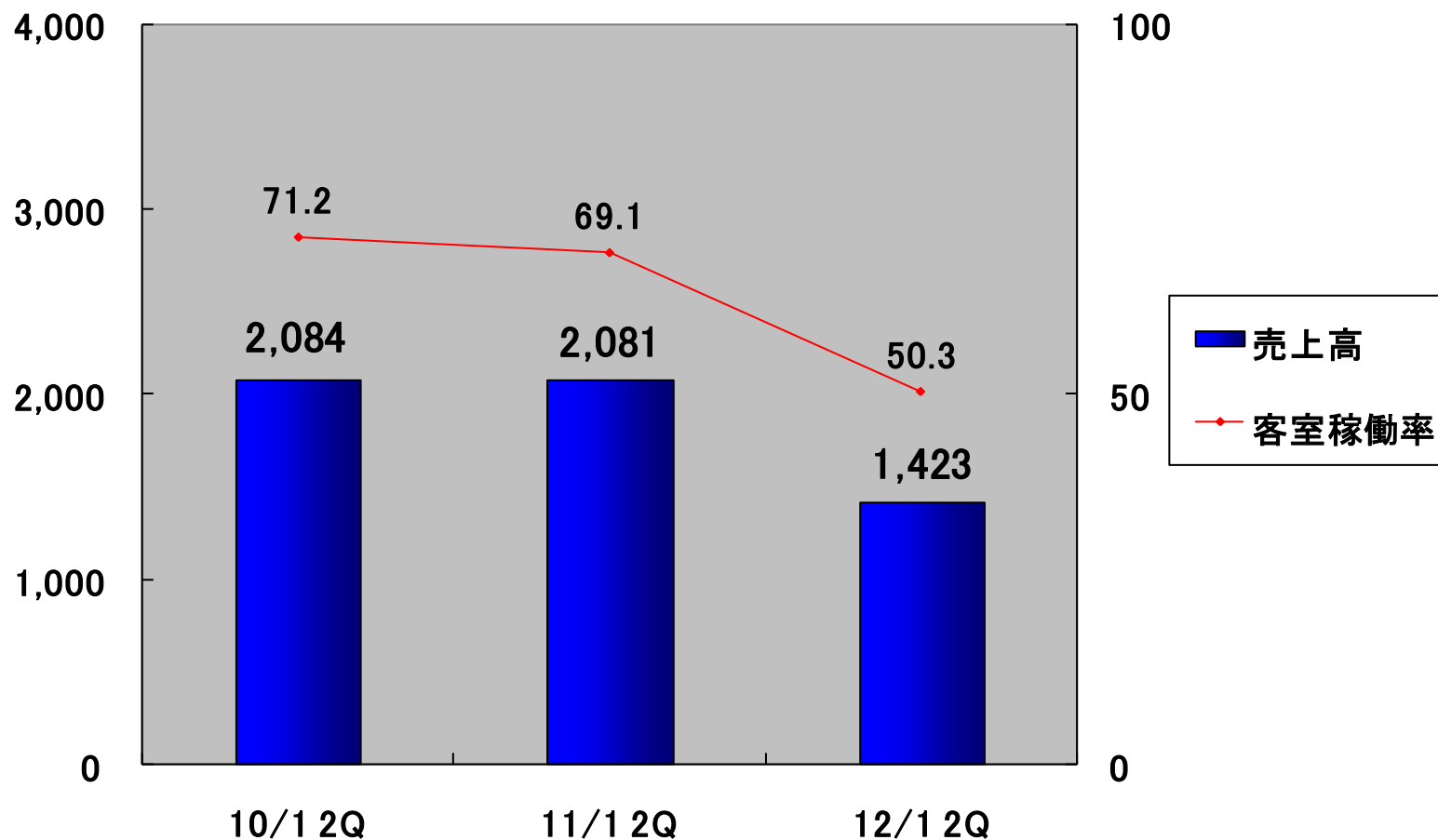
熱海事業



熱海後樂園ホテル

単位:百万円

単位:%



	10/1 2Q	11/1 2Q	12/1 2Q
宿泊者数(千人)	95	92	64

主要施設の営業状況

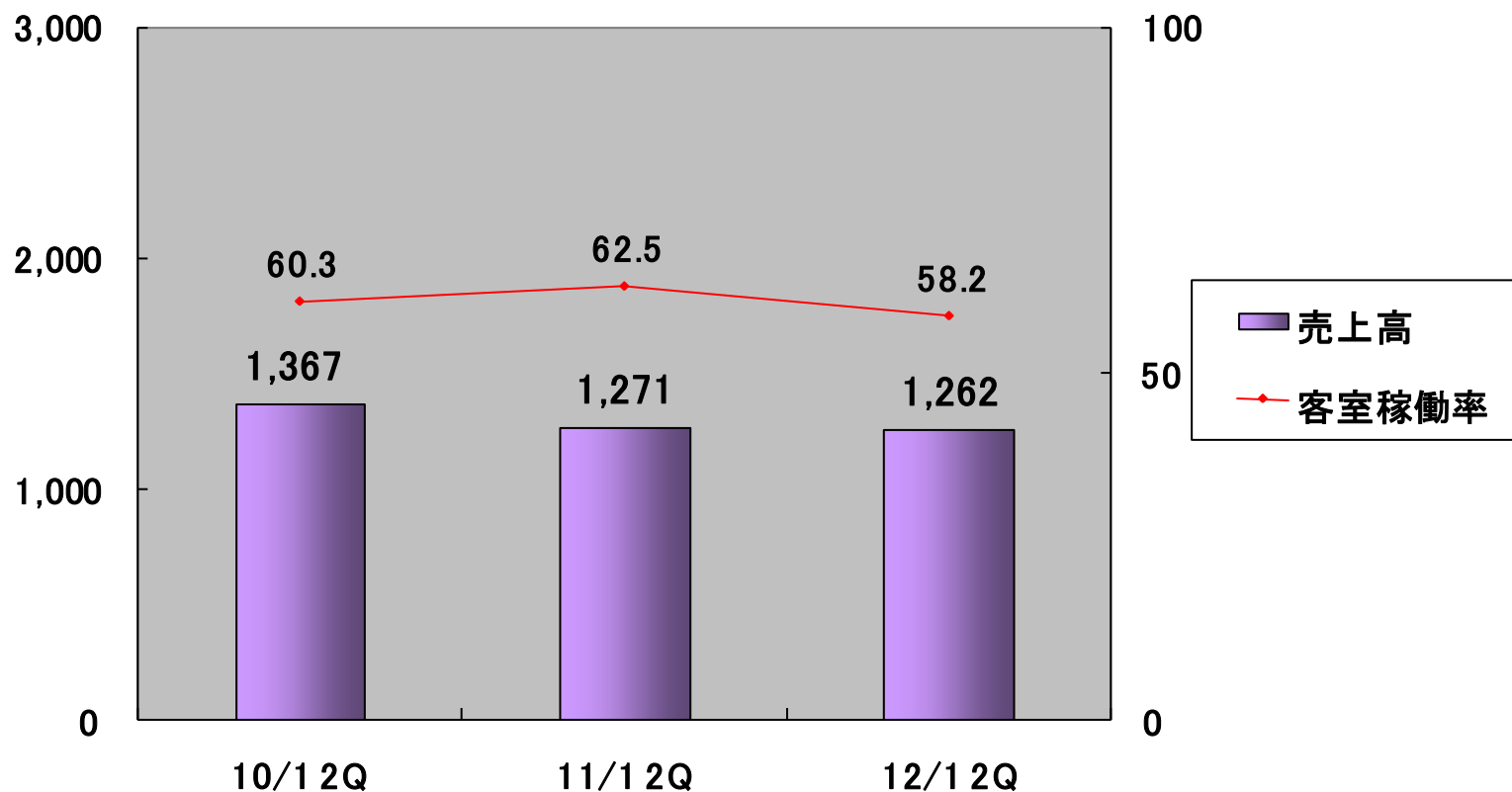
札幌事業



東京ドームホテル札幌 (4/1 札幌後楽園ホテルから名称変更)

単位: 百万円

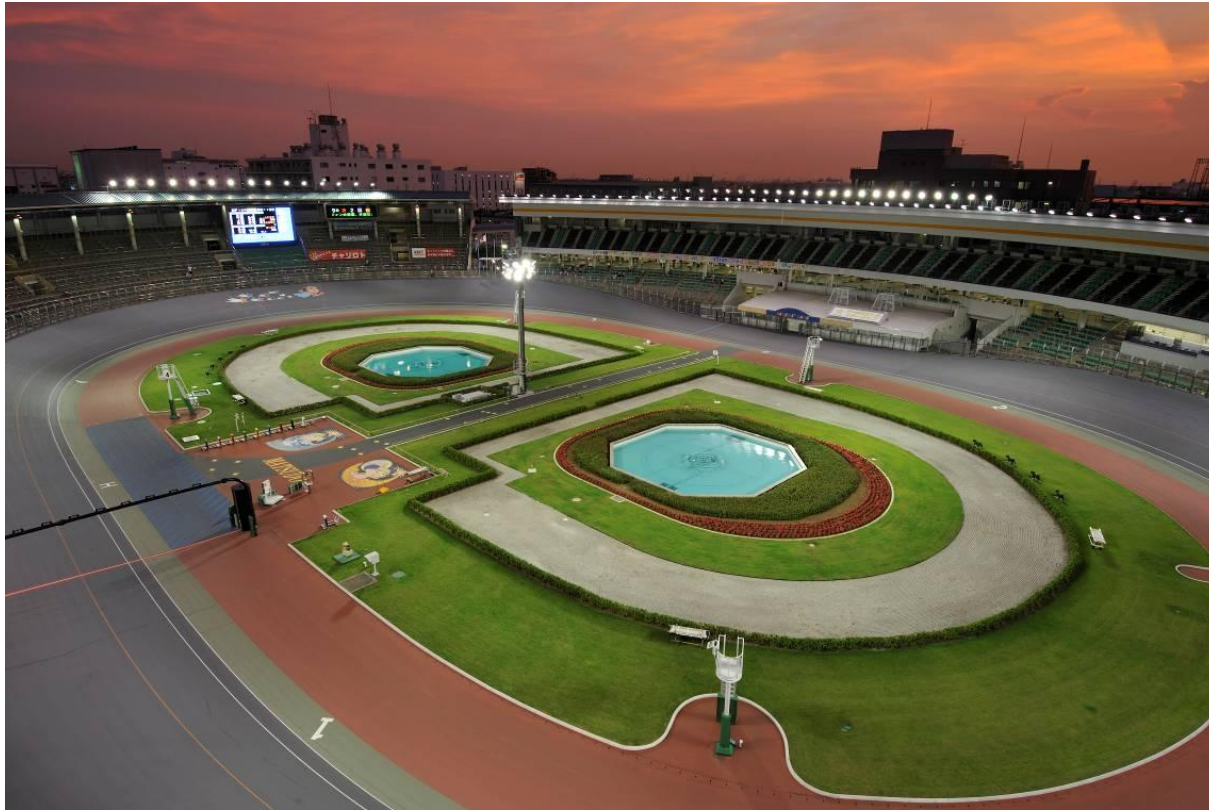
単位: %



	10/1 2Q	11/1 2Q	12/1 2Q
宿泊者数(千人)	51	55	51
宴会件数(件)	1,363	1,401	1,408
婚礼件数(件)	102	75	109

主要施設の営業状況

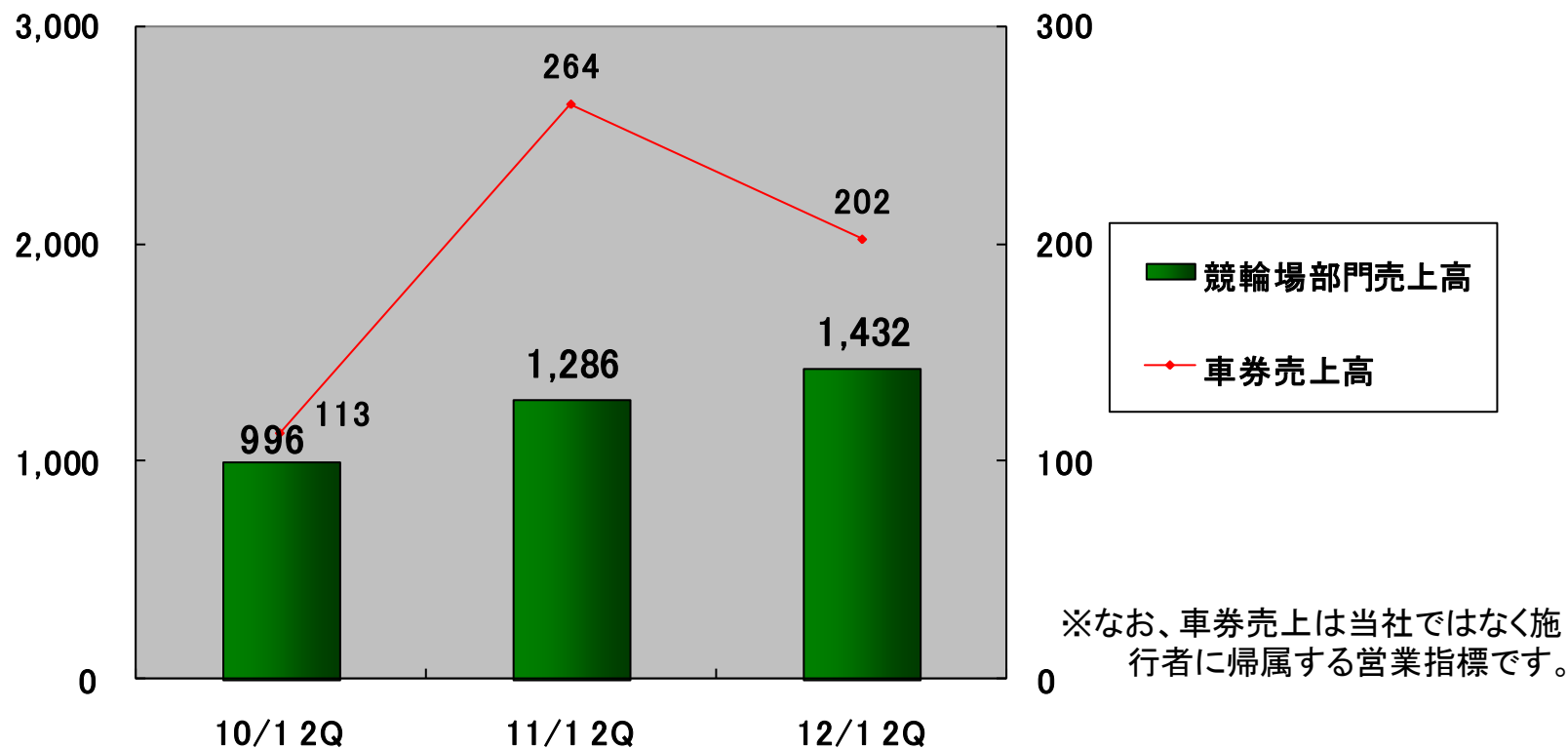
競輪事業



松戸競輪場

単位:百万円

単位:億円



単位:百万円

		10/1 2Q	11/1 2Q	12/1 2Q
競輪場部門 売上内訳	賃貸収入	294	393	274
	運営受託収入	543	618	934
	その他収入	157	275	223

2012年1月期 通期業績見通し

(業績予想)

(単位:百万円)

	12年1月期 予想	11年1月期 実績	増減	増減要因(前期比)
売上高	72,200	81,404	△9,204	【＋要因】東京ドームにおけるコンサートイベントの物販の好調 【－要因】東日本大震災に係るコンサート・プロ野球の中止・延期・ホテルの稼働率低下、事故に係るアトラクションズの営業中止
営業利益	4,000	8,663	△4,663	【＋要因】統制可能費の削減 【－要因】売上高の減少
経常利益	1,000	4,835	△3,835	【＋要因】支払利息の減少
税引前利益	△200	2,648	△2,848	【－要因】営業補償・災害損失の計上・資産除去債務会計基準の適用
当期純利益	2,100	△873	2,973	【＋要因】関係会社清算に係る繰延税金資産計上

(配当予想)

2007年1月期	2008年1月期	2009年1月期	2010年1月期	2011年1月期	2012年1月期
無配	3円	5円	5円	無配	無配